

みんなの法話

どんな世界を生きていますか？

京都女子中学・高校教諭 小池英章



日本最多安打の頂は

2009年4月16日、アメリカのメジャーリーグで活躍しているイチローという野球選手が、張本勲選手の持っていた3085本という日本最多安打記録を更新しました。

その時のインタビューでイチロー選手は、「3085という日本の安打数の頂きですよね。その景色がどんなものなのかっていうのを見てみたかったし、それはとても晴れやかなものだったんですけれど・・・」ということをお話していました。

これは私にはとても印象に残りました。

それは、イチロー選手のような一流の人は、私たちとは違う世界・違う景色を見て生きているのだなということを感じたからです。

さて、皆さんは今、どんな世界を生きていますか？

恋をすると世界がバラ色になるといいますが、今、バラ色の世界を生きている人はいますか。もし、おられたとしても、多分その世界はやがて変化してしまうでしょう。そして、残念ですが、バラ色の世界は錯覚だったと気付く時がくるでしょう。

お釈迦さまに聞くと

以前、こんな話を聞いたことがあります。二人の男が仲良く旅をしていました。森を抜けると、遠くにきれいなお城が見えてきました。

一人の男が、「きれいな赤いお城だね」と声をかけました。

するともう一人の男が、「何を言っているんだい。あれは、きれいな青いお城だよ」と答えました。「赤いお城だ！」「いや青いお城だ！」とお互い一歩も譲りません。先ほどまで仲良く旅をしていた二人は、ついにけんかを始めてしまいました。

そうこうしていると、向こうからお釈迦さまが歩いてこられました。

そこで二人の男は、お釈迦さまに聞いてみる

8月の予定

1-2日 YBA リッツリート

2日 8時45分メディテーション

10時 被爆者追悼法要

日本語法要

9日 8時45分メディテーション

10時 家族法要

日本語法要

16日 8時45分メディテーション

10時 家族法要 日本語法要なし

23日 10時 SBBWA 恵信尼公・覚信尼公法要

日本語法要

30日 10時 家族法要 日本語法要

ことにしました。

「お釈迦さま、あそこに見えるお城は赤いお城ですよね」「いえいえ、あれは青いお城ですよね」二人は尋ねました。

するとお釈迦さまは、「あれは赤いお城でも青いお城でもないよ。白いお城だよ。お前たちは、それぞれ赤と青の色眼鏡をかけているから白いお城が赤や青に見えるんだよ」といわれました。二人の男はあわてて色眼鏡をはずすと、きれいな白いお城が輝いているのが見えました。その後二人は、また仲良く旅を続けました。

すべての人生が光輝く

この話は、私たちが常にものごとを、色眼鏡をかけて見てしまっていることに、気付かせてくれます。お釈迦さまは、色眼鏡をかけず、とても晴れやかな世界を生きられた方です。それに対して私たち、常に自己中心の心という色眼鏡をかけて世の中を見ており、真実の世界・さとりの世界を知らない、かわいそうで危なっかしい存在なのです。

ある高校生は、大学受験がすべてだという世界を生きていました。そういう人は、受験に失敗すると、「私の人生、終わりだ」と思ってしまうのです。

数年前、勝ち組・負け組ということが盛んに言われましたが、勝ち負けがすべてだという世界に生きている人は、とてもしんどい人生だと思います。また、自らの欲望を満たすことがすべてだという世界に生きている人は、人の為に生きることの素晴らしさに気付けない、寂しい人生でしょう。

このように、それぞれが自分勝手な世界を創り出して、それに自ら縛られ悩み苦しんでいるのが私たちの姿なのです。だからこそ自己中心の心を離れた、さとりの世界を聞かせてもらうことが大切なのです。

さとりの世界は、すべてのものが光輝く世界であり、すべての人生が光り輝く（すべての人生に尊い意味が与えられる）世界なのです。そんな晴れやかな景色を仰ぎながら、この迷い多き人生を生き抜いていきたいものです。

本願寺新報 2009 年 5 月 10 日号より

小池先生はシアトル輪番松林先生の甥でおられます。



32 苦楽

沼田智秀著「ささえあって」百八つのおもい より

「楽は苦の種、苦は楽の種」ということわざがあります。今、楽をしておくと、先で苦しまなければならない。今、苦しんでおけば先で楽ができるという意味です。

しかし、ここでいう苦楽とはどういうことでしょうか。今、難儀しておくと先で横着できるよ、ということならば、楽は横着で、苦は難儀ということになります。

仏教では、苦とは束縛で、自由を奪われた状態をいいます。ですから、どれほど難儀な状態でも、束縛されない人生、自由のある人生は苦ではありません。

また、楽について、仏教は自在こそが真の楽であると教えているのです。今の言葉にしますと、自由、自立、自主ということです。

すべての「いのち」が、それぞれ自分の色を出しきって輝いている状態、それが楽なのです。

極楽とは、そのような在り方が実現している世界です。

理事長よりのご挨拶

田原 優

シアトル別院の盆踊りはこれまで行われた行事としては最高なものだったと思われませんか？素晴らしい天候に恵まれて、多くの会員の皆様がお造りになった種々の食べ物や音楽と踊りを老若男女、何千もの人が楽しい二日間を過ごしました。お寺の副理事長のポール・森さんが親鸞聖人のお像を眺めて私にふと洩らした一言に胸を打たれました。彼は、「親鸞さまがここに集まった大勢の人達がこのような楽しい時をもっているのをご覧になったら、どうお考えでしょうか？」といいました。なんて素晴らしい言葉だろうと思いました。考えてもみて下さい、親鸞様はその眼で私達の集いをご覧になり、親鸞様が750年前に成し遂げた業績とその生涯を讃える音楽と踊りを見聞きされたらどのようにお考えされるでしょう。お盆は私共のご先祖様や亡くなられた親しい方たちのことを追悼しその方々より譲り受けた無数の有形無形のものに感謝の念を現すときです。と同時に生きるということの喜びを表す時でもあります。何日もの長い間この行事を成功させる為にご努力いただいた会員の皆さんに厚く御礼申し上げます。またこの行事をより一層盛り立てて下さったのは岡橋晃鸞先生です。7月16日にご来訪されてより盆踊りが終わるまでお側で色々とお話を伺える栄誉を賜りました。先生にとってはこれで四度のシアトルへの御訪問だそうです。ご存知のように盆踊りには先生が作詞・作曲された仏教・浄土真宗の歌と踊りが多く使われています。特に「シアトル・盆踊りサンバ」はシアトル別院のために創って戴いた宝物です。二日間皆と一緒に踊り、歌って戴きました。その上多額の御寄付まで頂戴致しました。これからも度々お越しいただけるように願っています。

会員部より

今月も英語部に会費お支払いの方のお名前があります。会員70才以上は\$250、70才以下は\$300です。これは会費の維持に対しての最低額になります。別院年会費は9月末が締め切りになりますまだお納めでない方は9月中にお願いします。

エンダウメント基金

英語面にご寄付を頂いた方々のお名前があります。別院にとってとても大事なこの基金へのご支援に感謝いたします。

ピククルボール

日系ホライゾンのピククルボールは別院のジムで火、木曜日に9時より11時半までおこなわれております。ビギナーでも歓迎です。テニスかピンポンをされた方ならより簡単です。ダブルでプレイします。竹田はるそが係りです。日系ホライゾン会員なら無料です。

ダーマスクール

別院ピクニックにご参加ありがとうございました。とても楽しい一日でした。

婦人会便り



会長のメッセージ

谷野テリー

1921年10月鷲尾教導教授(わしお-きょうどう)は、西本願寺の資料記録保存所で、比叡山での親鸞聖人の生涯が途切れめに書かれた恵信尼公に依る10通のお手紙を

発見されました。それらの情報を元に世界仏婦連盟は二つの決議案を採択しました。第一は“恵信尼公を賞賛する”案で、恵信尼の生涯、親鸞聖人の妻と題する大谷嬉子御裏方の著書を読む事を会員に強制されました。此の決議案は1967年に決議され、1978年には第二の“恵信尼デーの確立”が決議されました。

2002年に世界仏婦連盟は、未来の本願寺の基礎を設立された“覚信尼公の生涯を称えて儀式を行う”決議案を決議しました。

二つの決議案が採択されて以来、カナダ、ハワイ、日本、南アメリカ内とBCAの各BWA支部では、お二方に捧げる特別法要を勤修しております。お二方は、妻又は母としての通常の役目以外、お寺の護持と浄土真宗の促進に大なる貢献をなさいました。現今私共は、浄土真宗婦人としての宗教の育成に基ずき、会員相互を助成し別院の支援と社会福祉のご奉仕に貢献する事を目標に前進しております。又今日多数の会員は、家族の調和を取りながらお寺の任務と職業を両立していただける事を感じています。

来る8月23日午前10時開始の家族法要は、恵信尼公と覚信尼公を称える法要日です。此の法要の御懇志は、シアトル別院青少年の仏教教育の促進に使用される事になっています。シアトル別院BWAを代表して、会員の皆様そして別院の皆様お揃いで家族法要にお参り下さいますよう心より御案内申し上げます。

・ 寄付感謝録 一般寄付は、英文寄付欄を参照下さい。

・ 活動部

手芸作品に技両あるSBBWA会員は、お盆祭りの売品としての美品制作の数々に時間をかけて熱心に働いて頂きました。皆様のご支援を頂きお盆行事も成功です。部員一同心より感謝致しております。有難うございました。

中村ジューデイス 提出

・ 8月行事予定

2日	SBBWA 理事会議	原爆被害者の追悼法要
23日	恵信尼公・覚信尼公法要	
30日	役員会議	

通信書記（日） 清水和美 提出

日本語版のイーメール・アドレス Newsletter-jpn@seattlebetsuin.com
シアトル別院時報日本語面翻訳・編集 和田真知子

